



ほ な み

# 穂 立

第6号

令和6年9月2日発行

<https://toyoura.shibata.ed.jp> (随時、日記更新中!!)

## 2学期スタート! | 1学期学校評価を踏まえて

校長 小嶋 修

夏休みを利用して、2学期を迎えるにあたり、NRT全国標準学力検査やQ-U検査（楽しい学校生活を送るためのアンケート）、1学期の生徒・保護者アンケートの結果等を踏まえた1学期の学校評価を行いました。

充実した2学期にするために、知・徳・体の各分野の今後の取組について検討し、まとめましたので、引き続きよろしくお願いたします。

### □知の分野

【評価項目1】 「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」と答える生徒が80%（肯定的評価）以上にする。

課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ→94%	A評価
------------------------------	-----

【評価項目2】 「授業の話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりしている」と答える生徒を85%（肯定的評価）以上にする。

自分の考えを広げたり深めたりしている→93%	A評価
------------------------	-----

### 【今後の取組】

夏休みには、NRT全国標準学力検査の結果等の分析を行い、生徒の強みや弱みを踏まえた学力向上に向けた研修を行いました。各教科の具体的な改善策を講じつつ、全校体制による授業改善の取組を更に推進していきます。生徒一人一人が、分かる喜びや学ぶ楽しさを実感し、学ぶ意欲を高めながら、知識・技能の確実な習得を図るとともに、授業における丁寧なみとりや個別支援、学びの振り返りの場や個別の学習相談等、生徒一人一人に寄り添った個を伸ばす指導の充実を図っていきます。

また、生徒自身が自分の学習の課題は何か考え、課題解決のためには何をしたらよいか自分で決めて実行していく力を身に付けられるよう、学び方を工夫する支援の充実を図ります。ぜひご家庭でもお子さんにお声かけと見守りを願いたします。

## □徳の分野

【評価項目1】 「自分には良いところがあると思う」について、85%（肯定的評価）以上にする。

自分にはよいところがあると思う→88%	A評価
---------------------	-----

【評価項目2】 「学級や学年にはあなたの良いところを認めてくれる人がいると思う」について、85%（肯定的評価）以上にする。

学級や学年にはあなたの良いところを認めてくれる人がいると思う→94%	A評価
------------------------------------	-----

### 【今後の取組】

生徒の「自己肯定感の向上」を目標に今年度も教育活動に取り組んでいます。顔を合わせた直接的なコミュニケーションが再び求められている中、お互いの良いところに向け、肯定的に自他を受け入れられるようにしていきます。特に行事の続く2学期は、行事ごとに合言葉の「あじさい」に沿ったテーマについて、①個人目標の設定、②目標を意識した関わりによる実践、③活動後の振り返りを繰り返します。また、生徒会が中心となり、スクールネットワーク活動（学校行事等の活動を通して、互いの気持ちを伝え合う活動）を充実させ、相乗的に効果が得られるように計画しています。

## □体の分野

【評価項目1】 体カテストで県平均以上となる種目（48種目）の割合を50%（24種目）以上にする。

体カテストの数値が、全県の平均値よりも上回った種目 → 30種目	A評価
----------------------------------	-----

【評価項目2】 「学習以外でのメディア機器使用について、使用時間に気を付けながら生活していると回答する生徒が80%以上にする。

学習以外でのメディア機器使用について、使用時間に気を付けながら生活している（肯定的評価）→64.9%	B評価
--	-----

※参考評価項目 平日のメディアの利用時間

時間	R6.7月	R5.7月	R4.7月	R3.7月
3時間以上	37%	26%	22%	17%
2時間以上3時間未満	28%	38%	39%	43%
1時間以上2時間未満	28%	31%	35%	36%
1時間未満	7%	5%	4%	4%

### 【今後の取組】

昨年度に引き続き、6月、9月、11月、1月の計4回「生活習慣チェックウィーク」を実施します。この期間を生かして、メディア機器の利用時間を自分でコントロールする力を付けてほしいと考えています。また、2学期には、生活リズムやメディア機器の長時間利用が心身に及ぼす影響について、全学級で授業を行う予定です。ご家庭では、日々の生活時間の使い方やメディア機器利用の約束についてお子さんと話し合い、メディアへの有効なかかわり方（健康的な生活を維持するためのメディアバランス）を考える参考にいただければ幸いです。

## ＜生徒アンケートの結果＞

	アンケート項目	R6.7月	R5.7月
1	平日の学習時間2時間以上	6	7
	平日の学習時間1時間以上2時間未満	23	50
	平日の学習時間1時間未満	71	43
2	授業の内容がよく分かる	96	95
3	課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる【新規】	94	/
4	授業の話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている	93	96
5	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている【新規】	92	/
6	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている【新規】	91	/
7	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている【新規】	91	/
8	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができる【新規】	92	/
9	地域のことを学ぶ学習など、地域と連携（交流）する活動を通して地域に対する興味や関心が高まった	93	92
10	学校生活は楽しい	93	98
11	学級の居心地はよい	91	97
12	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている【新規】	96	/
13	あなたの行動は学校や学級で人の役に立っている	83	85
14	自分にはよいところがある	88	84
15	先生はあなたのよいところを認めてくれている	93	95
16	学級や学年にあなたのよいところを認めてくれる人がいる	94	97
17	誰に対しても優しく接し、思いやりのある行動をとっている	94	97
18	あいさつを誰とでも積極的に交わしている	92	99
19	時と場に応じた礼儀正しい行動をしている	99	99
20	難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している	77	85
21	いじめはどんなことがあってもいけないことだ	97	100
22	学校のきまりを守っている	97	99
23	将来の夢や希望をもっている	77	78
24	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはある	92	/
25	朝食を毎日食べている	94	94
26	ネット端末機器(スマートフォン、タブレット、パソコン、ゲーム機など)の使用を夜10時までとする「豊中SNSルール」を守っている【新規】	64	/
27	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている【新規】	79	/
28	健康に過ごすために、学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている【新規】	91	/

「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている」などの肯定的評価は90%以上でした。引き続き、**主体的に学習に取り組む態度**の育成を目指して教育活動の工夫改善を図ってまいります。

## ＜保護者アンケートの結果＞

	アンケート項目	R6.7月	R5.7月
1	お子さんは楽しく学校に通っている	85	89
2	お子さんは積極的にあいさつをしている	72	84
3	お子さんは学校のきまりを守っている	93	92
4	お子さんは毎日朝食をとっている	99	91
5	学校は、お子さんのよいところを認め、伝えている	92	92
6	お子さんは毎日60分以上家庭学習をしている	27	49
7	お子さんの平日のメディア（テレビ、パソコン、ゲーム、携帯電話、SNS等）に接する時間は2時間未満である	43	18
8	お子さんはネットにつながる通信機器をもっている	98	96
9	お子さんのネット通信機器の使用について話し合いや約束をしている	85	89
10	お子さんはネット端末機器の使用を10時までとする「豊中SNSルール」を守っている	57	60
11	学校はたよりやHP等で生徒や教育活動の様子を伝えている	89	84
12	学校はいじめ問題の防止や解決に向けて適切に対応している	73	74
13	学校はお子さんの困りごと等の相談に誠意をもって対応している	75	84
14	学校は保護者・地域の声に耳を傾け連携・協力して教育活動を進めている	82	82

お忙しいところ、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。家庭学習やメディア利用については個別に実態を把握し、2学期に工夫改善に努めてまいります。

### 夏休み中の活躍 北信越・全国大会出場！ 私の主張発表！

8月6日に新潟市のデンカビッグスワンスタジアムで行われた第45回北信越中学校総合競技大会 陸上競技大会に共通女子100mハードルで出場し、見事3位に入賞しました。

また、全国大会の参加標準記録を突破していましたので、8月17日～20日に福井県福井運動公園陸上競技場で行われた「第51回全日本中学校陸上競技選手権大会」にも出場しました。残念ながら決勝進出には手が届きませんでした。ハイレベルなレースの中、全力を出し切ってきました。

7月27日に新発田市民文化会館大ホールで行われた「わたしの主張新発田大会」に、豊浦中学校の代表として発表してきました。題目は「命を守るための武器」として、東日本大震災を通して考えた意見を堂々と発表し奨励賞をいただきました。

夏休み中の活躍、大変お疲れ様でした！

